学校番号	2004

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済発展	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	実教出版　『詳述政治・経済』						
副教材等	サクシード　政経/公共（啓隆社）　実力トレーニング公共，政治・経済（啓隆社） 政治・経済資料２０２６（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では政治･経済についていくつかのテーマにしぼって､そのテーマを深堀していきます。現在の状況から過去どうだったのか､将来どうなっていくかなどを多角的に考察し､グループワークなどでさらに理解を深め､課題や発表等で表現していきます｡自分から学び取ろうとする姿勢がとても重要なポイントになります。

2　学習の到達目標

（1）社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。（知識及び技能）

（2）国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。（思考力・判断力・表現力等）

（3）よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。（学びに向かう力、人間性等）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念や理論についての知識が定着しているとともに，諸資料から必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して思考し，事実や理論を基にものごとを多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	よりよい社会の実現を視野に，公共的な空間に生き国民主権を担う公民として，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 グループワークにおいて意見交換や案の取りまとめ、発表等に主体的に粘り強く取り組みを行おうとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代日本における諸課題の探究	地域社会の自立と政府 防災と安全･安心な社会の実現 歳入･歳出両面での財政健全化 産業構造の変化と企業 食料の安定供給の確保と持続可能な職業構造の実現 多様な働き方･生き方を可能にする社会 少子高齢社会における社会保障の充実･安定化	a: 現代日本における政治・経済の諸課題について，必要な知識を習得している。 現代日本における政治･経済の諸課題について，必要な情報を収集し，読み取り，まとめることができる。 b: 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，地域社会の自立と政府，多様な働き方・生き方を可能にする社会，産業構造の変化と起業，歳入・歳出両面での財政健全化，食料の安定供給の確保と持続可能な農業構造の実現，防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述している。 c: 現代日本における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	小テスト	小テスト ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク

後期	国際社会の諸課題の探究	現代の国際政治 現代の国際経済 国際社会の諸課題の探究	a: 国際社会の変遷，人権，国家主権，領土（領海，領空を含む。）などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛，国際貢献について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 現代の国際政治・経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b: 国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。 国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c: 現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代の国際政治における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。 よりよい社会の実現のために，現代の国際政治とその課題について多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。	小テスト	小テスト ワークシート レポート	ワークシート レポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度